

Koito

フォグランプ用 LED バルブ

取扱説明書

- ・この度は、フォグランプ用LEDバルブをお買い上げいただきありがとうございます。
- ・取り付け前に、本取扱説明書を必ずお読みください。
- ・安全にご使用いただくために、以下の項目を必ずお守りください。

※本商品は日本国内以外でのご使用はできません。

⚠警告	この表示は「死亡又は重病などを負う危険性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は「障害を負う又は物的損害が発生する危険が想定される」内容です。

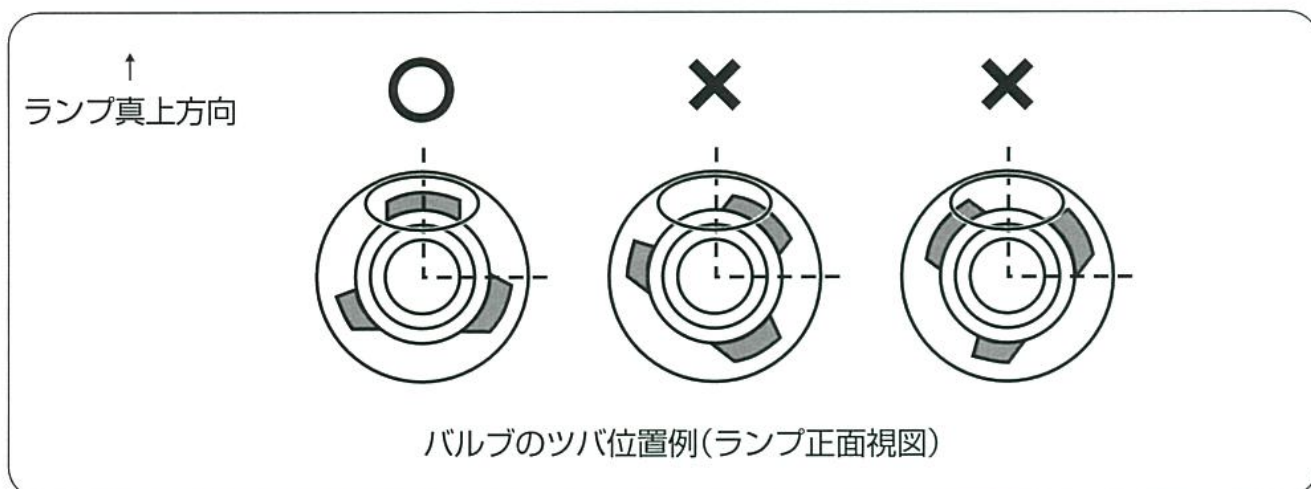
< 安全上のご注意 >

⚠警告

- バルブ点灯中はコネクタを抜いたり、バルブに触れたりしないでください。
- バルブは、直接見つめると高輝度の光により視力障害の原因となることがあります。
- 引火する危険性があるところ(ガソリン、シンナーの付近等)で点灯しないでください。爆発や火災の原因となることがあります。
- 点灯中に紙や布などで覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災等の原因となります。
- バルブ交換の際は必ずイグニッションとフォグランプ・スイッチをOFFにしてから作業を行ってください。
- 車両側コネクタは、ロックするまで確実に装着してください。感電や火災の原因となることがあります。
- バルブは高温で点灯しているためやけどをすることがありますので、点灯中、または消灯直後にバルブに触れないでください。またバルブ交換はバルブの熱を十分に冷却してから作業を行ってください。
- 幼児の手の届く場所に置かないでください。飲み込んだりしてケガの原因となることがあります。
- バルブの改造・加工は絶対に行わないでください。故障の原因となるだけでなく、感電、発火、発煙及び、切創等の原因となり大変危険です。
- バルブに水分が付着しないようご注意ください。水分がついたまま点灯すると破損の恐れがあります。万一水分がついてしまった場合は、よく拭き取り、十分に乾燥させてから使用してください。
- バルブのフォグランプへの取付けは、バルブのツバ位置をフォグランプの差込形状に合わせて確実に行ってください。不完全に行うとバルブの落下や配光不良の原因となることがあります。配光不良は対向車に幻惑を与え、事故の原因となることがあります。

⚠注意

- 本製品は純正H16,H8,H11ハロゲンフォグランプ装着車用(一部除く)の交換用バルブです。フォグランプ以外への装着は配光不良の原因になり使用できません。また、上記以外のハロゲンバルブおよび、HIDバルブとの互換性はありません。
- ランプ内のハロゲンバルブのツバ形状を確認し、最上部のツバが真上に向いているランプに装着して下さい。(下図参照)
真上にないランプでは、十分な配光が得られません。



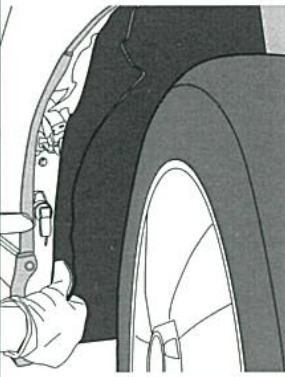


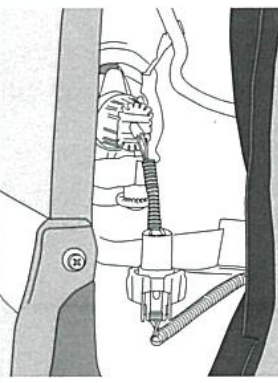

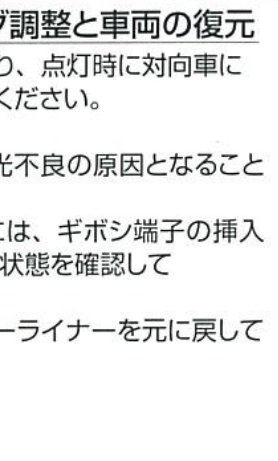
- バルブの交換時は、必ず自動車整備工場またはカーディーラーで行ってください。誤った接続は不点灯の原因となります。
(交換の際は車両の整備解説書をよく読んで行ってください)
- 安全のため、バルブ交換時は清潔な手袋、作業用メガネを必ず着用ください。
- バルブの取り扱いは、必ず口金部を持ってください。バルブの破損や発煙の原因となることがありますので素手で発光部に触れないでください。
- ハロゲンバルブを取り外す際は、ガラス管とフォグランプの接触を避けて行うよう十分注意してください。万が一、バルブを落としたり、ぶついたり、無理な力を加えた場合は、割らずに廃棄してください。バルブを割るとガラス破片が飛散し、身体に障害を負うことがあります。
- 本取扱説明書の警告・注意事項を守らなかった事が原因で発生した事故や損害につきましては、責任を負いかねますので、ご注意ください。

使用上の注意

- 本製品にはプラスとマイナスの極性があります。必ず仮接続による極性の確認をした後、付属のカプラーにバルブの端子を確実に挿し込んでください。
また、差し込んだギボシ端子が抜けないことを確認してください。
長期間逆接続した事により故障した場合には、保証いたしかねますのでご了承ください。
- 一部の車両では、本製品使用時にノイズが発生し、ラジオ等に雑音が入る場合があります。
- バルブが時々または、全く点灯しない、異常に暗い等、正常に機能しない場合には、速やかにご購入の販売店にご相談ください。そのまま使用を続けると加熱や発煙の原因となることがあります。
- 本製品は自動車用ランプとして設計されているため、自動車用以外には使用しないでください。使用した場合、バルブや他の部品等が故障する可能性があります。
- エンジン停止時、長時間の連続点灯は避けてください。バッテリーあがりの原因となります。

バルブ交換方法例

⚠注意 本製品には極性があり、仮接続による確認が必要なため、誤った接続は不点灯の原因となりますので、必ず自動車整備工場またはカーディーラーで行ってください。

<p>1 交換作業スペースの確保 イグニッションとフォグランプのスイッチをOFFにしてください。クリップやネジを外し、バルブコネクターが見える位置までフェンダーライナーをめくってください。 ※車種により、多少異なるので、車両の整備解説書でご確認ください</p>		<p>5 バルブ極性の点灯確認 イグニッションとフォグランプのスイッチをONにして、仮接続したLEDバルブが点灯するか確認してください。点灯しない場合には、作業4で仮接続したギボシ端子の接続を反対に入れ替えて、点灯することをご確認ください。</p>	
<p>2 コネクターの取り外し バルブコネクターのツメを押さえながら下側にスライドさせて、コネクターを取り外してください。</p>		<p>6 ギボシ端子のカプラー差込み 5の作業で点灯確認できた接続となるよう、付属のカプラーにギボシ端子を確実に挿し込み、端子が抜けにくいことをご確認ください。</p>	
<p>3 ハロゲンバルブの取り外し バルブを左回転方向に回し、灯具にガラス部を当てないように、ゆっくり手前側に引き出してください。</p>		<p>7 LEDバルブの装着 2, 3の作業と逆の手順で装着してください。 💡 作業のコツ LEDバルブは黄色い素子が作業側から見て右斜下側約45度方向でランプに挿し込み、時計回りに回転させて装着してください。</p>	
<p>4 LEDバルブの仮接続 LEDバルブのギボシ端子を車両側コネクターに仮接続してください。 ⚠注意 ・この時点では、付属のカプラーは使用しないでください。一旦カプラーに差し込むとギボシ端子は抜けなくなります。 ・無理にギボシ端子を引き抜くと、故障の原因や防水がとれなくなります。</p>		<p>8 点灯確認によるエーミング調整と車両の復元 フォグランプの光軸が適正であり、点灯時に対向車に幻惑を与えないことを確認してください。 ⚠注意 ・光軸が不適正な場合、配光不良の原因となることがあります。 ・ランプが点灯しない場合には、ギボシ端子の挿入および、コネクターの接続状態を確認してください。 1の作業と逆の手順でフェンダーライナーを元に戻してください。</p>	

お問い合わせ先：株式会社 小糸製作所

フリーダイヤル：0120-548-512
https://www.sp.koito.co.jp/

受付時間 / 9:00 ~ 17:00
(12:00 ~ 13:00・土・日・祝日除く)

保証書

本製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合には、お買い上げの販売店に必ず本保証書を提示の上、部品交換をご依頼ください。

下記の保証規定によりお買い上げ年月日より1年間のご使用について保証いたします。

保証期間中に不点灯となった場合には、必ず本保証書に装着車両の車検証コピー、現品(2本1組)を添えてお買い上げ販売店にご用命ください。

◆商品名	フォグランブ用LEDバルブ		
◆保証期間	お買い上げ年月日から1年間		
販売店様記入欄		お客様記入欄	
発光色	ホワイト ・ イエロー どちらかに○を付けてください	ふりがな	
お買い上げ日	年 月 日	お名前	
販売店	販売店名： ご担当者： 住所：〒 都道府県 市町村	ご住所	住所：〒 都道府県 市町村 TEL：() -
累計走行距離	バルブ取付け時 不具合発生時 km～ km	装着車両	車種： 型式(年式)：

●販売店様へ

太枠内は必ず記入又は押印してお客様にお渡しください。

万一ご記入のない場合には保証が無効となりますので、必ずご記入ください。

株式会社 小糸製作所

商品のお問い合わせは フリーダイヤル：0120-548-512 受付時間／9:00～17:00
https://www.sp.koito.co.jp/ (12:00～13:00・土・日・祝日除く)

●保証規定

- 保証期間内(お買い上げ年月日より1年間)に自動車整備工場またはカーディーラーで正規装着後、通常使用状態において万一不点灯が生じた場合には無料で代替部品を提供いたします。また片側(1本)のみの不点灯の場合も、左右両側(2本)の代替部品を無料にて提供いたします。尚、本製品の保証対象となる装着車は自家用車に限定し、商用車(タクシー、トラックを含む)及び改造をされた車両、並びに日本国内以外でのご使用の場合は、対象外となります。
- 保証期間内の無料交換は1回限りとさせていただきます。ただし、万一代替品が不点灯の場合には、最初に製品をご購入された日から起算して1年以内の不点灯に限り、保証させていただきます。
- 無償交換に伴い発生する付帯費用(交通費、送料、工賃、その他諸費用)及び不点灯によって発生した直接間接の損害等の全てにつきましては、保証の対象外とさせていただきます。
- 次のような場合には、保証期間内でも保証の対象外とさせていただきますのでご注意ください。
 - (イ)保証書及び装着車両の車検証コピーのご提示がない場合。または対象の現品がない場合。
 - (ロ)本保証書の所定事項のご記入がない場合、あるいは字句および印のお書き換え、改変がある場合。
 - (ハ)製品の不点灯以外の外観上の変化および劣化等がある場合。
 - (ニ)取扱説明書の警告・注意で定めた以外の使用および製品に改造を加えた場合。
 - (ホ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷がある場合。
 - (ヘ)火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定以外の電源・電圧、その他の天災地変などによる故障および損傷。
- 本保証書は再発行いたしません。
- 本保証書は、日本国内において有効です。